

この愛のために撃て (2010)

A BOUT PORTANT
POINT BLANK

メディア 映画
ジャンル サスペンス
製作国 フランス
色彩 Color
時間 85分
初公開日 2011/08/06
公開情報 ブロードメディア・スタジオ
映倫 PG12

【キャッチコピー】
決して君を不幸にはしない。

妻を誘拐された男の“極限の愛”がパリの街を疾走する。
息もつかせぬニュー・フレンチ・ノワール誕生！

【解説】
デビュー作となる前作「すべて彼女のために」が世界的に注目を集めたフランス期待の新鋭フレッド・カヴァイエ監督が贈るタイムリミット・サスペンス・アクション。何者かの陰謀に巻き込まれ身重の妻を誘拐されたごく平凡な男が、様々な危機に直面しながら繰り広げる決死の救出劇をノンストップで描き出す。主演は「アデル／ファラオと復活の秘薬」のジル・ルルーシュ。
パリ市内の病院に勤務する看護助手のサミュエルは、出産を間近に控えた妻ナディアと幸せな日々を送っていた。ところがある日、帰宅した彼は暴漢に襲われ、妻を誘拐されてしまう。やがて誘拐犯から、3時間以内に一人の入院患者を病院から連れ出せ、との有無を言わさぬ指示が入る。その患者とは、昨夜、交通事故で重体のまま運び込まれた重要事件の容疑者サルテだった。腹をくくり、サルテをどうにか連れ出したものの、これによって警察からも追われる身になってしまうサミュエルだったが…。

【クレジット】			
監督	フレッド・カヴァイエ	Fred Cavaye	
製作	シリル・コルボー＝ジュスタン	Cyril Colbeau-Justin	
	ジャン＝バティスト・デュポン	Jean-Baptiste Dupont	
製作総指揮	ダヴィ・ジョルダノ	David Giordano	
脚本	フレッド・カヴァイエ	Fred Cavaye	
	ギヨーム・ルマン	Guillaume Lemans	
撮影	アラン・デュプランティエ	Alain Duplantier	
美術	フィリップ・シーフル	Philippe Chiffre	
衣装	マリ＝ロール・ラッソン	Marie-Laure Lasson	
編集	バンジャマン・ヴェイユ	Benjamin Weill	
音楽	クラウス・バデルト	Klaus Badelt	
出演	ジル・ルルーシュ	Gilles Lellouche	サミュエル
	エレナ・アナヤ	Elena Anaya	ナディア
	ロシュディ・ゼム	Roschdy Zem	サルテ
	ジェラルール・ランヴァン	Gerard Lanvin	ヴェルネール

ミレーユ・ペリエ	Mireille Perrier	ファーブル
クレール・ペロ	Claire Perot	スジーニ
ムーサ・マースクリ	Moussa Maaskri	ヴォジェル
ピエール・ブノワ	Pierre Benoist	メルシエ
ヴァレリー・ダッシュウッド	Valérie Dashwood	モロー